

2007年4月26日

## 【新刊紹介】

ベリングポイント株式会社

### 概念から導入・実践まで詳しく解説 『統合的業績評価マネジメント』 ～ CPMによる企業価値向上 ～

ビジネスコンサルティング大手のベリングポイント株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:内田士郎、以下ベリングポイント)は、4月25日に生産性出版から「統合的業績評価マネジメント～CPMによる企業価値向上～」を発行しました。

近年、CPM(Corporate Performance Management)が注目されるようになってきました。その背景としては、①企業活動がグローバル化し、経営者が実際に現場を目で見るのが困難となったこと、②複雑化した企業活動によって、日々の活動と業績の間に時間的な遅れ(タイムラグ)が生じ、財務的数字だけの管理では、対策が手遅れになってきたこと、また③バランス・スコアカードという方法論の登場やITが発達したことが考えられます。

本書ではこのような背景を踏まえ、CPMの概念の説明、代表的な方法論の解説、情報技術としてのCPMの解説、導入の進め方・手順、代表的なパッケージソフトウェアについて解説するとともにCPMとリスクマネジメントを統合した独自の提案もしています。

#### 【本書の主な内容は下記の通りです】

- 第1章 経営課題と業績管理
- 第2章 CPM(統合的業績評価マネジメント)とは何か
- 第3章 CPMを構成する経営手法
- 第4章 CPMと情報システム
- 第5章 CPM導入方法論
- 第6章 CPMのパッケージソフトウェア
- 第7章 CPMの実践

CPMを単なる「経営の可視化」「経営の見える化」として捉える考え方もありますが、ベリングポイントでは、単なる企業業績の管理ではなく、戦略策定から伝統的な予算管理制度を含めて企業のマネジメントサイクル(Plan-Do-Check-Action)すべてを包含した「統合的業績管理マネジメント」と定義しています。

－ 記 －

- ◆書名： 統合的業績評価マネジメント
- ◆副題： CPMによる企業価値向上
- ◆出版社： 生産性出版
- ◆定価： 3,150円(税込)
- ◆著者： ベリングポイント
- ◆仕様： A5判 上製 304ページ
- ◆発行日： 2007年4月25日

本件に関するお問い合わせ先:

プライスウォーターハウスクーパース コンサルタント株式会社(旧ベリングポイント)  
マーケティング

E-mail: [consultants.inquiry\\_mailbox@jp.pwc.com](mailto:consultants.inquiry_mailbox@jp.pwc.com)